

令和7年

NORTH LIBRARY

第5号

図書館より、新着本をご紹介します。
今回は少し多めに購入していますので、気になる本が見つかるかも？

『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』
著：神田桂一(著者)，菊池良(著者)



太宰治、芥川龍之介、村上春樹、又吉直樹、シェイクスピア…日本と世界の文学者をはじめ、芸能人など 110 人が、多彩な文体でカップ焼きそばの作り方を綴ります。かやく、湯切り、ソース…3 分間に込められた状況から心象風景まで、バラエティ豊かに繰り出される、至高の知的サブカルエンタメです。

『ヘンな科学 “イグノーベル賞”研究 40 講』

著：五十嵐杏南(著者)



笑える科学 “イグノーベル賞” から、40 の受賞研究を紹介！

「なぜバナナの皮を踏むと滑るのか？」

「バッタはスターウォーズを観ると興奮する」

「人間をやめてヤギになったデザイナー」 etc……

人々を笑わせた研究を称える「イグノーベル賞」。その研究内容のユニークさから、毎年行われる授賞式は科学に馴染みのない人からも注目を集めます。

本書では、そんなイグノーベル賞の受賞研究から最新の「笑える」科学ネタを厳選。ときには自らを実験台にし、ときには何十年も同じ研究を続け、私たちに身近な疑問をとことん追求します。

本家のノーベル賞とは一味違った、肩の力を抜いて楽しめる科学をお楽しみください！

	図書名	作者名
1	本と鍵の季節 集英社文庫	米澤穂信
2	翳りゆく午後	伊岡瞬
3	頭のいい人が話す前に考えていること	安達裕哉
4	11文字の檻 青崎有吾短編集 創元推理文庫	青崎有吾
5	ソウルメイト	馳星周
6	陽だまりの天使たち ソウルメイトⅡ 集英社文庫	馳星周
7	燕は戻ってこない	桐野夏生
8	ミシンと金魚	永井みみ
9	スキマワラシ	恩田陸
10	世界でいちばん透きとおった物語(2)	杉井光
11	幕末維新 解剖図鑑	山村竜也
12	夜果つるところ	恩田陸
13	鈍色幻視行	恩田陸
14	木洩れ日に泳ぐ魚	恩田陸
15	もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら	神田桂一(著者), 菊池良(著者)
16	自分とか、ないから。教養としての東洋哲学	しんめいP(著者), 鎌田東二(監修)
17	最低限の人間関係で生きていく AI時代の割り切り型コミ	大嶋信頼(著者)
18	すぐ役に立つものは すぐ役に立たなくなる	荒俣宏(著者)
19	清少納言を求めて、フィンランドから京都へ	ミア・カンキマキ(著者), 末延弘子(訳者)
20	ヘンな科学 “イグノーベル賞”研究40講	五十嵐杏南(著者)